

Ⅳ 船員の健康管理に関する研究

(第1報)

目 次

A はしがき	105
B 船員健康管理に最適と考えられる方式	105
C 当研究所健康管理方式の利点	106
D 健康管理方式実施の事例	106

A は し が き

昨年引きつづき船員の健康管理に関する研究を行ってきた。

当研究所において開発された健康管理方式はまづ無船医の外航船に対してもっとも有効に適用することができるものである。

即ち本健康管理方式によれば、各船乗組員の健康状態を常に本社陸上課員に把握せしめておくことができる如く努力している。

本年は、こゝ数年間研究をつづけて来ている主題を実行に移し、その効果を検討せんとして開始された第1報である。

そこでその対象を某社在籍船員1,400名を対象として研究をすゝめた。

B 船員健康管理に最適と考えられる方式

船員に対する健康管理方式について、特に船員勤務を熟知して行なわれている健康管理方式を聞かない、ただ陸上産業での健康管理方式をなぞらった方式であるため、管理する事柄、項目については、ちくいちもっともな理論に終始しているが、さてこれを実行する段になると、船員の職場環境には、さまざまな不可抗力的な職場環境が存在していて実行が困難なことが多

い。

表1 船員健康管理特性

№	船員の健康管理
1	船舶の運行環境と陸上医療機関との連携は簡単なことがらではない
2	船員の有給休暇の増加と共に船員の移動は激しく人員把握が困難である
3	船員の乗船中の疾病に対する既往症としての症状把握が困難である
4	乗船勤務中の集団検診は行なわれ難い
5	船員の健康管理に関して職場理解が加味されていない
6	陸上社内に乗船中の船員の健康状態把握が困難である

表1に示す如き条件は船員の健康管理の実行に当って常に問題となる障害である。

そこで我々はこの障害を極く簡単に解消して船員の健康管理を合理的に行なえる方針を考案したものである。

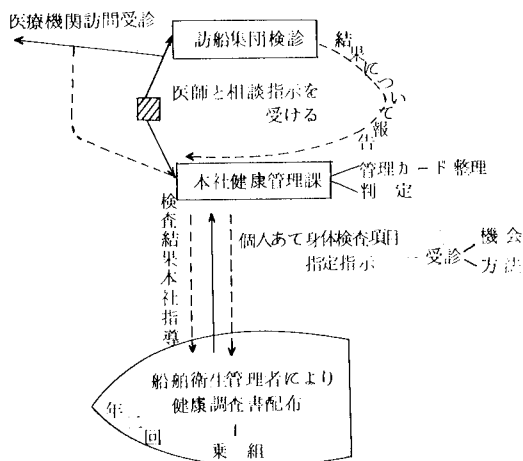
船員の健康管理を企画する際にもっとも合理的な方法として、現在配乗を法定されている船舶衛生管理者を活用することを考えねばならない。そこで次の図1を記すと、まず年に1~2回、各社健康管理担当は、各社船の船舶衛生管理者を経由して健康調査書を配布する。(注健康調査書は初回診断用と再診断用の2種とする)

その結果を船舶衛生管理者が点検し、本社健康管理担当において管理カードに整備転記し、判定を行ない、個人あて身体検査項目を指示し、受診機会の方針を指示する。

そしてその検診結果は再び乗船中の船舶衛生管理者の長検を受けた上で本社健康管理担当に返送され総合し、健康カードに記入を完了する。本社においては次に検討の上、医療機関での所置

又は連絡を考慮することとする。

図1 船員集団の検診機構



そこで、健康調査書、初回診断用と再診々断用の2種を示す。(表2, 表3) なお表4は船舶衛生管理者によって検診項目を記入する場合の具体的要領を示す。

本表によって検査項目を抜き出すわけであるがこの方針は、我々が続けてきた船員の健康管理研究から検討されたもので船員に認められている頻発疾病の症状を基礎にしたものである。そしてまた症状にあてはまったスクリーニングテストを受ける如く構成されていると共に、入港地にて簡単に受診し得る臨床検査項目を選定している。

次に表2による検査結果検診を必要とする項目票の形式を表5に示す。

また受診に当り本人に持参させる連絡票の形

式を参考に供すると、表6の如くである。しかし正式な考慮をすると船舶衛生管理者又は本社係が健査項目を指定した場合は最終時点で医師の点検を受けると良い。

受診項目によって検診結果は受診医師の連絡票、検査結果票によって指導を行なっていく。

C 当研究所健康管理方式の利点

本方式の実施は、船員の乗船中の疾病はもちろん、自覚症状による診断が行なえるため既往症の確認が簡単である。このことは疾病は突発的に発生するものであるが、全般的に時に又は常時発生している自覚症状が増悪して、あたかも突発した如く発生するを常とする例が多い。このことから自覚症状を確認することは、医療機関を隔離した生活を行なっている船員にはもっとも重要なことである。

また集団検診を受ける際は、集団検診でなくとも入港地に医師の外来を訪れる場合にも、前述の健康調査項目の指摘は医師をして診断上の重要な参考になる。

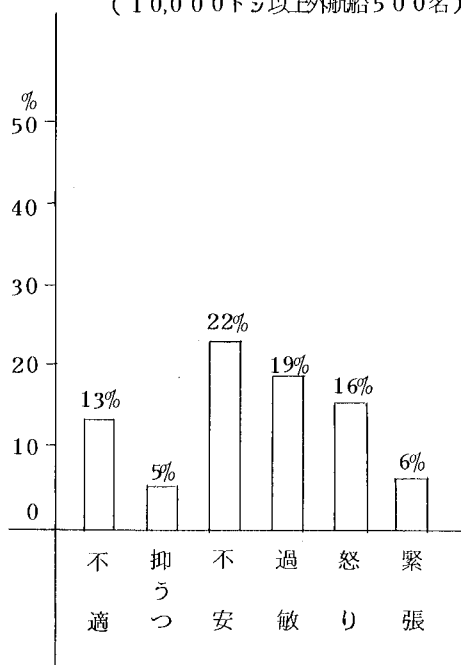
また検診を受ける際には臨床検査項目の合理的選定が考えられる。そこで経済上でも大きな効果があると思う。

D 健康管理方式実施の事例

今年度は某社在籍船々員1,400名を対象として、健康調査書を以て調査した。

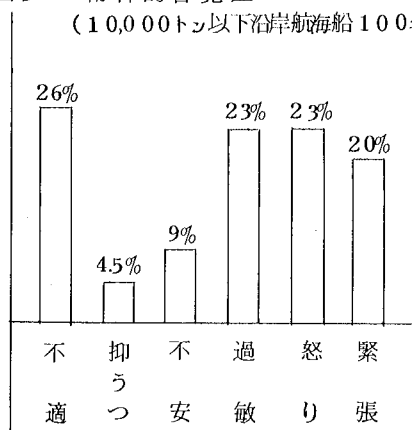
集計については未だ全員回収がつかないので回収し得た500名を表示して見る。図2、この対象は全部が1万ト以上の遠航船である。

図2 精神的自覚症
(10,000トン以上外航船500名)



次にこれは、1万トン以下の近海船の例とはまったく異なった数値を示しているものであり、こゝでは意図する問題ではないが参考のため示してみると図3、即ち精神々経的な訴えが全般に多く、特に不適応感が異常に大差を以て大きい。

図3 精神的自覚症
(10,000トン以下沿岸航海船100名)



また船内精神衛生上問題となる、過敏、怒り、緊張も大型船に比すると大きい。これは、遠航船々員には、船員環境に順応せねばやってゆけないという根本的な条件が左右しているものと考えられるとともに遠航船々員の精神衛生上の気力低下を推察できる。なお集計に当たっての方法は、表7に示す方法を用いた。

初診用健康調査書を集計した数は前掲もした如く500名に亘っているが、現在迄集団検診を行ない得たのは126名である。そこで明らかな傾向を報告することは困難であるが一応まとめて見ることにした。初診用健康調査書の集計によると126名の集団検診者の健康調査書上の診断は表8の如くである。

即ち延数ではあるが107名のものに病名の診断が認められて、全く病名の診断のできなかつたものは16名に止まっている。

その数は胃疾病にもっとも多かったが、これはその殆んどが低酸性又は無酸性の胃炎であった。次に貧血症状の訴えが多いが、これは立ちくらみ、目の前がまっくらになる、気を失ったことがある等というふうな訴えによって診定したものであるが、検査結果は意外に少なかった。

歯科疾患ではやはりむし菌がもっとも多く、特に口腔清掃不良で指導した例が多い。視聴覚系の検査はその対象が多かったが、特に目が赤くなると云う例が多く診断の結果はほとんど異常がなかった。

腸寄生虫ではその診断に寄生虫が寄生したことがあると云う項目を主体とし、さらに爪をかむくせがある等の項目を採ったが、検査結果、寄生虫の発見は認められなかった。

心臓、循環器疾患は、心電計にて検査を行な

ったが、ドキドキする、息切がする等の訴えの割に疾患の発見は少なく単に2例の不整時患者が発見されたのみである。

肝臓、胆嚢疾患ではレントゲン診断では認められなかったが、生化学検査では既往症に肝臓病の訴えのある訴えのものに2例、全身がだるいと訴えたものに1名検査結果に肝臓病の潜伏しているものを発見した。

自律神経系疾患では、訴えて汗をかきやすい、つかれきってしまう、等の訴えを主体にして、体位変換血圧、アシュネルテスト、呼吸性不整脈等のテストを行なったが、アシュネル強陽性のもので、訴えて自律神経障害と診断できるものは意外に多く6名を認めている。

整形外科疾患では、リウマチ、神経痛、腰痛を主体とする訴えを採りレントゲン診断、生化学診断を行なったところ5名中3名に腰痛症を確認し、筋性のものであることを認めた。

新陳代謝疾患は主に皮膚のおでき、のなおり、カユイ発疹の訴えを採った。その結果4例中2例の糖尿患者を米飯負荷テストによって診断した。（久我昌男）

表 2 初 診 健 康 調 査 書

比 率 順 位	№. 1	№. 2	№. 3	その他		№. 4	№. 5	№. 6	№. 7	№. 8	№. 9
	%	%	%	有	無	%	%	%	%	%	%
集検に際する注意	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
職 名	氏 名		記入年月日 年 月 日								
船員となつた年月日	年 月 日		生年月日		明・大・昭		年 月 日		年 月 日		日
現 状	乗船・公暇・予備・傷病・休職		家 族		配偶者		有 無		子 供		人
			船 名		航 ・ 泊 ・ 入 渠						

最近6ヶ月～1年間を対象として、次に質問全部に答えて下さい。なお、乗船中発生し下船すると消失するものは番号を()で囲み、下船すると発生するものは番号下に傍線を付すこと。

A

1. 読書に眼鏡がいるか
2. 遠くを見るのに眼鏡がいるか
3. 目先が暗くなることがあるか
4. たえずまばたきしたり涙が出るか
5. 目が痛むことがあるか
6. よく目がかすむことがあるか
7. 眼が赤くなることがあるか
8. 耳が遠いか (右) (左)
9. 耳だれがあつたことがあるか
10. よく耳なりのすることがあるか

B

11. 咳ばらいをよくするか
12. のどがつまることがあるか
13. 微熱の出ることがあるか
14. いつも鼻がつまっているか
15. いつも鼻汗が出るか
16. 時々鼻血が出るか
17. のどが痛んだり扁桃腺がはれることがよくあるか
18. 咳の出るひどい風邪によくかかるか
19. 風邪をひくといつも寝つくか
20. 冬にはよく風邪をひくか

21.	水っぱなやくしやみが続くことがあるか	はい・いゝえ	D
22.	ぜんそくがあるか	はい・いゝえ	42.
23.	いつも咳や痰で悩まされるか	はい・いゝえ	43.
24.	痰に血がまざったことがあるか	はい・いゝえ	44.
25.	時々ひどいねあせをかくか	はい・いゝえ	45.
26.	結核にかかったことがあるか	はい・いゝえ	46.
27.	結核以外の慢性の胸の病気にかかったことは	ある・ない	47.
28.	結核の人と一緒に住んだことがあるか	はい・いゝえ	48.
C			49.
29.	血圧が高いといわれたことは	ある・ない	50.
30.	" 低いと "	ある・ない	51.
31.	心臓や胸がいたむか	はい・いゝえ	52.
32.	心臓の打ち方の変調に悩まされるか	はい・いゝえ	53.
33.	時々どろろきがあるか	はい・いゝえ	54.
34.	時々脈がとまったり狂うことがあるか	はい・いゝえ	55.
35.	他の人より早く息切れがするか	はい・いゝえ	56.
36.	座っているだけで息切れすることが	ある・ない	57.
37.	足がはれることがあるか	はい・いゝえ	58.
38.	時々足が引きついたり、けいれんすることがあるか	はい・いゝえ	59.
39.	暑い季節でも足が冷えるか	はい・いゝえ	60.
40.	医者に心臓が悪いといわれたことがあるか	はい・いゝえ	61.
41.	家系に心臓病があるか	はい・いゝえ	62.
			63.
			42.
			43.
			44.
			45.
			46.
			47.
			48.
			49.
			50.
			51.
			52.
			53.
			54.
			55.
			56.
			57.
			58.
			59.
			60.
			61.
			62.
			63.

64. 便秘で悩むか	はい・いゝえ	84. 頭が重かったり痛んだりするか	はい・いゝえ
65. 痔になったことがあるか	はい・いゝえ	85. 肩や首筋がよくこるか	はい・いゝえ
66. 黄疽になったことがあるか	はい・いゝえ	86. 家族に頭痛持ちが多いか	はい・いゝえ
67. 肝臓か胆のうを患ったことがあるか	はい・いゝえ	87. 急に体が曇くなったり冷くなったりするか	はい・いゝえ
68. 脱腸があるか	はい・いゝえ	88. しぼしぼ目まいがするか	はい・いゝえ
E		89. 気の遠くなるように感ずることがあるか	はい・いゝえ
69. 関節が病んで腫ることがあるか	ある・ない	90. 今まで気を失ったことがあるか	はい・いゝえ
70. 筋肉と関節がいつもこわばっているか	はい・いゝえ	91. 体のどこかがつもしびれているか	はい・いゝえ
71. 腕や胸にいつもひどい痛みがあるか	はい・いゝえ	92. 体のどこかば痺痺(きかなくなるとか舌がもつれるとか)することがあるか	はい・いゝえ
72. 重いりりマチで手足が不自由になっているか	はい・いゝえ	93. 卒倒したことがあるか	はい・いゝえ
73. 家族にりりマチがあるか	はい・いゝえ	94. 時々顔や首がひきつれることがあるか	はい・いゝえ
74. 背中や腰の痛みで仕事がやりにくい	はい・いゝえ	95. ひきつけたことがあるか	はい・いゝえ
75. 不具とか、体のどこかにきかないところがあるか	はい・いゝえ	96. 家族のだれかがひきつけたことがあるか	はい・いゝえ
F		97. あなたは爪をかむくせがあるか	はい・いゝえ
76. 皮膚が敏感で弱いか	はい・いゝえ	98. どもるか	はい・いゝえ
77. 傷が治りにくい	はい・いゝえ	99. 夜中におぼけて歩き廻ることがあるか	はい・いゝえ
78. 顔が時々ひどく赤くなるか	はい・いゝえ	100. 寝小便があるか	はい・いゝえ
79. 寒い季節でも汗がひどいか	はい・いゝえ	101. 8～14才まで寝小便があったか	はい・いゝえ
80. ひどいかゆみで困ることがあるか	はい・いゝえ	102. てんかんをやったことがあるか	はい・いゝえ
81. 発疹が出やすいか	はい・いゝえ	H	
82. できものが出来やすいか	はい・いゝえ	103. 生殖器に異常のあったことがあるか	はい・いゝえ
G		104. 陰部の痛むことがあるか	はい・いゝえ
83. 時々ひどい頭痛に悩まされるか	はい・いゝえ	105. 陰部の治療を受けたことがあるか	はい・いゝえ

106.	尿に血がまじったことがあるか	はい・いゝえ	133.	いつも病気で不愉快か	はい・いゝえ
107.	尿の出の具合がわるいか	はい・いゝえ	134.	体が弱いのでいつもみじめか	はい・いゝえ
114.	夜中に尿に起きるか	はい・いゝえ	K		
115.	日中尿の回数が多いか	はい・いゝえ	135.	しょうこう熱にかかったことがあるか	はい・いゝえ
116.	尿の時やけるような痛みがあるか	はい・いゝえ	136.	子供の時りりママす熱や手足の痛みやひきつけをしたことがあるか	はい・いゝえ
117.	尿を時々もらすことがあるか	はい・いゝえ	137.	原爆や放射能をうけたことがあるか	はい・いゝえ
118.	腎臓や膀胱が悪いと医者にいわれたことがあるか	はい・いゝえ	138.	マラリヤになったことがあるか	はい・いゝえ
I			139.	貧血で治療をうけたことがあるか	はい・いゝえ
119.	時々急に疲れ切ってしまうことがあるか	はい・いゝえ	140.	性病の治療をうけたことがあるか	はい・いゝえ
120.	仕事ですっかり疲れてしまうか	はい・いゝえ	141.	糖尿病があるか	はい・いゝえ
121.	朝起きると何時も疲れているか	はい・いゝえ	142.	甲狀腺がはれているといわれたことがあるか	はい・いゝえ
122.	少し仕事に務めると疲れか	はい・いゝえ	143.	しこりや瘡の手当をうけたことがあるか	はい・いゝえ
123.	いつも疲れすぎて食欲がないか	はい・いゝえ	144.	なにか慢性病で悩んでいるか	はい・いゝえ
124.	気づかれがひどいか	はい・いゝえ	145.	やせすぎているか	はい・いゝえ
125.	家族に神経の疲れやすい者がいるか	はい・いゝえ	146.	太りすぎているか	はい・いゝえ
J			147.	足に静脈リウロウのできたことがあるか	はい・いゝえ
126.	時々病気をするか	はい・いゝえ	148.	入院して手術をうけたことがあるか	はい・いゝえ
127.	時々病気でふせるか	はい・いゝえ	149.	大きなけがで入院したことがあるか	はい・いゝえ
128.	いつも体の具合が悪いか	はい・いゝえ	150.	時々小さな事故やけがをするか	はい・いゝえ
129.	病弱な体質と思うか	はい・いゝえ	L		
130.	あなたの家族は病気にかかりやすいか	はい・いゝえ	151.	ねつぎが悪いか、または目がさめやすいか	はい・いゝえ
131.	痛みなどで動きにくい	はい・いゝえ	152.	仕事や習慣のため規則正しく休眠ができないか	はい・いゝえ
132.	自分の健康について悩んでいるか	はい・いゝえ	153.	毎日仕事を規則的にやりにくい	はい・いゝえ

154.	1日20本以上たばこをすうか	はい・いゝえ	
155.	毎日お茶やコーヒーを沓山のむか	はい・いゝえ	
156.	毎日1合以上の酒をのむか	はい・いゝえ	
M			
157.	試験や質問をうけた時、汗をかいたりふるえたりするか	はい・いゝえ	
158.	目上の人が近づくとふるえそうになるか	はい・いゝえ	
159.	目上の人が見ていると思うと仕事やうまく行かないか	はい・いゝえ	
160.	物ごとを早く片付けようとすると考えが乱れてしまう	はい・いゝえ	
161.	ゆっくりにしないと間違をしやすいか	はい・いゝえ	
162.	度々指図や命令をききがちがえるか	はい・いゝえ	
163.	見知らぬ場所や人は気にかかると	はい・いゝえ	
164.	1人でいるとこわくなるか	はい・いゝえ	
165.	決断がつきにくい	はい・いゝえ	
166.	助力者がそばにいてももらいたい	はい・いゝえ	
167.	気が利かないといわれているか	はい・いゝえ	
168.	家庭外で食事をすることを気にするか	はい・いゝえ	
169.	いつも孤独感を感じるか	はい・いゝえ	
N			
170.	いつも面白くなく気がふさぐか	はい・いゝえ	
171.	時々泣くことがあるか	はい・いゝえ	
172.	いつも憂うつか	はい・いゝえ	
173.	人生に希望がないか	はい・いゝえ	
174.	死んでしまいたいことがあるか	はい・いゝえ	
O			
175.	いつもよくよくしているか	はい・いゝえ	
176.	家庭的に苦勞性か	はい・いゝえ	
177.	細かいことが気にかかると	はい・いゝえ	
178.	神経質だといわれるか	はい・いゝえ	
179.	家庭的に神経質か	はい・いゝえ	
180.	神経衰弱になったことがあるか	はい・いゝえ	
181.	家庭の誰かが神経衰弱になったことがあるか	はい・いゝえ	
182.	精神病院に入院したことがあるか	はい・いゝえ	
183.	家族の誰かが精神病院に入院したことがあるか	はい・いゝえ	
P			
184.	極端にハニカミ家か	はい・いゝえ	
185.	彗系的にハニカミ家が多いか	はい・いゝえ	
186.	感情を善しやすいか	はい・いゝえ	
187.	批判が気にかかると	はい・いゝえ	
188.	自分を気むずかしいと思うか	はい・いゝえ	
189.	他人に誤解されていると思いやすいか	はい・いゝえ	
Q			
190.	友人に対しても気をゆるせないか	はい・いゝえ	
191.	すぐ気がいらだつか	はい・いゝえ	
192.	いつも突然の衝動やはずみで物ごとをずるか	はい・いゝえ	
193.	いつも自制していないと失敗するか	はい・いゝえ	
194.	一寸したことで怒るか	はい・いゝえ	

195. 指図されると怒りたくなるか	はい・いゝえ
196. 他人のことでいら立ちやすいか	はい・いゝえ
197. 気のすむようにできぬとカッとするか	はい・いゝえ
198. ひどくはらだつことがあるか	はい・いゝえ
R	
199. よくふるえるか	はい・いゝえ
200. たえずいら立つか	はい・いゝえ
201. 急な物音でおののいたり、とび上ったりするか	はい・いゝえ
202. どなりつけられるとすくむか	はい・いゝえ
203. 夜中の突然の物音におびえるか	はい・いゝえ
204. 恐ろしい夢で時々目がさめるか	はい・いゝえ
205. 恐ろしい考えが心をかすめることがあるか	はい・いゝえ
206. 時々わけもなく急におびえるか	はい・いゝえ
207. 時々冷汗がでるか	はい・いゝえ

上記以外に身体的・精神的な生活上に苦悩があれば下記に記入して下さい。

表 3 再 診 健 康 調 査 書

現在船員籍でない方は該当欄のみ記入して下さい。

海上労働科学研究所

職名	氏名	生年月日	年 令
船名	動 静	航 ・ 泊 ・ 入 渠	記 入 年 月 日
現 状	乗 船 公 假 ・ 予 備 傷 病 休 職	健 康 調 査 書	第 1 回 提 出 年 月 日 第 2 回 提 出 年 月 日
			済 未 済 未

家族歴 肉親の人で次の病気の人があったら記入して下さい。(例 がん 父胃がん 死60才)

が ん 結 核 脳 卒 中 高 血 圧 心 臓 病 糖 尿 病 精 神 病 肥 満

既往症 過去にかかった病気について

伝染病(腸チフス・赤痢・アメーバ赤痢・マラリア・耳下腺炎・その他)心臓病 高血圧 結核 その他呼吸器病 腎臓病 黄疸
胆石 胆嚢炎 貧血 胃・十二指腸潰瘍 寄生虫症 ぜんそく ロイマチス 糖尿病 甲状腺の病気 梅毒 淋病とその他性病
精神科の病気 痔 脱腸 受けた手術・日時 病名

習 慣 寝付きの状態 (然 否) 間食が多いか (然 否)
目がさめやすいか (然 否) 塩辛いものが好きか (然 否)
煙草を吸うか (1日 本位 否) 甘いものが好きか (然 否)
毎日晩酌するか (どの位 合 否) あぶらっこい食物が好きか (然 否)
酒をのむ時おかずをたべるか (然 否) あっさりした物が好きか (然 否)
コーヒーやお茶を多く飲むか (然 否)
いつも食事をせわしく食べるか (然 否) 症 状 1. 呼吸器
食事について 1) かぜをひきやすいか (然 否)
偏食が強い 2) かぜがこじれるか (然 否)
3) くしゃみ水っぽなどがとめどなくでることもあるか (然 否)

- 4) しじゅうせきになやむか (然 否)
- 5) たんがよくなるか (大量 中等量 少量)
- 色 (水っぽい 黒色 茶褐色 赤色)
- 6) 血「たん」が出たことがあるか
- 何で いつ (然 否)
- 7) 「たん」に悪臭があるか (然 否)
- 8) ひどいね汗をかくか (然 否)
- 9) ツベルクリンをしたことがあれば何時と何時で、陰性か
陽性か。 才の時(+) 才の時(++)
- 10) のどがよく痛んだりあるいは扁桃腺がよくはれるか (然 否)
2. 耳鼻咽喉
- 1) よくかめないか (然 否)
- 2) 治療中か (然 否)
- 3) 歯ぐきから出血し易いか (然 否)
- 4) 鼻血が盛々でるか (然 否)
- 5) いつも鼻がつまっているか (然 否)
- 6) いつも鼻汁が出るか (然 否)
- 7) 最近声がかすれてきたか (然 否)
- 8) 最近視力が衰えたか (然 否)
- 9) 耳が遠くなったか (然 否)
- 10) 耳鳴りがあるか (然 否)
- 高い音 低い音 進行するか

3. 心臓血管系

- 1) 血圧は高いか (然 否)
- 最近の測定値 高くなりはじめた年令
- 2) 血圧は低すぎるか (然 否)
- 最近の測定値
- 3) 脈が不規則にうつことがあるか (然 否)
- 年 月 日頃
- 4) 気のついた年月はいつか (然 否)
- 年 月 日頃
- 5) 他の人より早く息切れがするか (然 否)
- 6) 心臓部に不快感、胸内に発作的な痛みを感じるこゝろがあるか (然 否)
- 7) 足のはれることがあるか (然 否)
- 年 月 日頃
- 8) 時々足が引きついたり、けいれんすることがあるか (然 否)
- 9) 医者に心臓が悪いといわれたことがあるか (然 否)
- 10) 暑い季節でも足が冷えるか (然 否)
4. 消化器系
- 1) 口がくさいといわれるか (然 否)
- 2) いつも食後おなかがはったり胃の具合が悪いか (然 否)
- 3) 食後げっぷが多いか (然 否)

- 4) 胸やけややすっぱい水が上ることがあるか (然 否)
- 5) おなかかすがいた時胃が痛むか (然 否)
- 6) 激しい胃痛が時々あるか (然 否)
- 7) 食物がのどや胸につかえることがあるか (然 否)
- 8) しばしば下痢をするか (然 否)
- 9) 血の混った便が出るか (然 否)
- 過去なら 年 月 日
- 10) いつも便秘になやむか (然 否)

5. 泌尿生殖器

- 1) 顔や手足がむくむか (然 否)
- 朝 いつでも
- 2) 尿の量が少ないか (然 否)
- 3) 1日の尿量が非常に多いか (然 否)
- 4) 夜中に尿に起きるか (然 否)
- 5) 尿の出す具合が悪いか (然 否)
- 細くでる とぎれる その他
- 6) 尿に血液が混ったことがあるか (然 否)
- 病名 年 月 日頃
- 7) 排尿の時やけるような痛みがあるか (然 否)
- 年 月 日頃
- 病名
- 現在ある

- 8) 排尿してもまだのこっているような感じがあるか (然 否)
- 9) 腎盂か膀胱が悪いと医者に云われたことがあるか (然 否)
- 10) 精液に血の混ったことがあるか (然 否)
- 病名 年 月

6. 皮膚感覚および過敏症

- 1) 皮膚が敏感で弱いか (然 否)
- 2) 切り傷が治りにくい (然 否)
- 才の頃から
- 3) 寒い時でも汗がひどいか (然 否)
- 4) ひどいかゆみで困ることがあるか (然 否)
- ごくまれ 時々 冬期のみ その他
- 5) 発疹がでやすいか (然 否)
- いつごろから感ずるか 年 月
- 6) おできがでやすいか (然 否)
- いつごろから感ずるか 年 月
- 7) 薬物を使ったあとと皮膚に発疹が出たり痒くなることがあるか (然 否)
- あったか (然 否)
- 薬品名 年 月
- 8) しこりや瘡の手当をうけたことがあるか (然 否)
- 9) 顔が時々ひどく赤くなるか (然 否)
- 10) ぶっつけると皮膚が紫色に変色しやすいか (然 否)

7. 一般健康状態

- | | | |
|-------------------|-------|-------------|
| 1) 現在一般人同様仕事している | (然 | (否) |
| 2) 仕事を制限してやっている | (然 | (否) |
| 3) 疲れ易い | (然 | (否) |
| 4) 朝起きる時疲れが残っているか | (然 | (否) |
| 5) いつも身体の調子が悪いか | (然 | (否) |
| 6) 虚弱な体質と思うか | (然 | (否) |
| 7) 体重は変わらないか | | |
| 不変 | 増しつある | やせて来た(才から) |
| 8) 肩がこるか | (然 | (否) |
| 9) 腰が痛むか | (然 | (否) |
| 10) 神経痛があるか | (然 | (否) |

最近受けた検査

尿	貧血	血圧	心電図	胸部レントゲン	胃腸の
レントゲン	眼底	血液	肝機能	梅毒	体重
その他の検査					

注 この用紙は当研究所集団検診受診者として再診から使用する。

表 4 健康検査書分析方針

船舶衛生管理者用集団健康検査
検診項目記入方法と記載項目一覧表

記入方法

1. 診断票で症状のみあり調査票のナンバーがわからないものは終末の一覧表で照合する。
2. 検査項目はなるべく指定のものがよいが、場合によっては他の方法で代用する。
3. 乗船中の訴えにカッコを厄した%を記載しあるは参考要点とするため検査項目に関係なし。
4. ○印は衛生管理者が本人によく問い正して、その結果を記入し又は指示する。

◎印は衛生管理者が判断するか、担当医に相談して検査方針をたてる。

●印は上記が混合した条件をいう。
5. その他、記載事項で受診者に対する健康指示事項が記入されているものはのぞき指示すること。

記入方法(参考資料)

- a ハマトクリット1Sはウインテローフ法で1時間値を採る。これが促進しているものは、肺レントゲンを指示する。
○肺レントゲンは3ヶ月以内に受診していれば省略してもよい。
●又ハマトクリット1Sが正常値なら場合により略してもよい。(№5)
- b ●扁桃腺蛋白尿とあるは、扁桃腺を視診しその所見を記入し、尿蛋白検査を受ける。(№6)
- c 血小板数とあるは、血小板数の他に血圧を測定し、
○なお鼻出血がひんぱんならば血液凝固時間を測定せしめること。(Lee-White法)(№7)
- d ●検査項目を指摘されたものの他、○咳や痰が現在あるもの(№8)
- e ●血圧で(血圧)と書いてあるのは、高血圧のみを示す。
○尿全般検査……(蛋白, 糖, ウロビリノーゲン, ビリルビン)定性反応
衛生管理者が検査項目を指示する。
- f ●E・K・Gは心電図, 12誘導検査をいう。(№11)
- g ●尿沈渣・尿速心沈澱細胞検査を受ける。船舶衛生管理者が検査項目を指示する。
- h ●歯科医又は耳鼻科にて、口腔内特に歯齦の診察をうけること。歯齦出血の原因その他についての病的症状の発見
- i ○胃液検査……結果を問診し無酸で胃の症状激しきもの、又過酸で胃の症状強度のものに対してレントゲン検査を指示する。(№17)
- j ●胃液テスト, 胃痛, 潜出血, 胃潰瘍病歴ありとあるは、胃液テスト(i)を受け、便中の血液の存否を検査する。(この患者は胃潰瘍の病歴がある)さらに胆嚢症のうたがいが持たれるので、医師により必要ならば胆嚢のレントゲン検査をうける。(№18)
- k ●食道レントゲンとあるは、船舶衛生管理者又は医師が食道に食物がつかまる様子をよく問診し、簡単なもの、又時にはひっかかる等の神経的と思われるものはのぞき、通過障害のうたが

いのあるものに対しては、食道レントゲン検査を受けさせること。(№ 1 9)

l ○便検査を行なう場合の注意……採便の3日前より獣肉、魚肉、特にナマ肉を食べないで下さい。

m ○脱腸のあるものは、その部位について記入する。(№ 2 1)

衛生管理者問診

n ○S-GOT, SGPTとあるは、肝臓病、胆嚢症の既往あるもの、又はそのうたがいのあるものの検査とする。(№ 2 2)

o ○リウマチとあるは、リウマチの生化学検査を受け、さらに一昼夜尿PHを測定する(患者に検査項目を指示) (№ 2 3)

p ○腰痛はどの程度か細かく問診し、要あればレントゲン検査を行なう。(№ 2 4)

q ○血糖とあるは既に糖尿の既往があるものに限っているので、衛生管理者は必ず負荷テストを受けしめる。(№ 2 5)

r ○糖尿とあるのは、食後糖尿検査を受けしめる。

採尿方法……昼食前に完全に排尿しこれは不要とする。直ちに米飯をたべて1時間~2時間の間に採尿する。 衛生管理者指示 (№ 2 6)

s ○コレステロールと指示あるものは、総て血圧を測定すること。(№ 2 9)

t ●尿道分泌物とあるは、尿道の分泌物を直接又は誘発テストを受ける。(№ 3 1)

u ●前立腺とあるは触診又は后部尿道症状を受診する。(№ 3 2)

v ●腎機能テスト、濃縮テスト、その他を受けしめる。(№ 1 3 , 3 3)

w ●基礎代謝は甲状腺の肥大の既往のあるものには船舶衛生管理者が、

$$\text{BMR概測}(\%) = 0.75 \times (1 \text{分間脈拍数} + 0.74 \times \text{脈圧}) - 72$$

の式を用いて測定を行ない、判定は

+20以上~20以下 病的, 中等症, +30~50, 重症+50~75, +75以上

予後不良とする。値のうたがわしきもの又病的なものは医療機関により基礎代謝を計測せしめる。(No.45)

x ○ぜんそくとあるは、ぜんそくの状態、すなわち心臓性か気管支性かに分け、発作が起るか否かを記入する。(No.9)

y 精神的症候では、精神不安定、情意や不安定、精神安定の3大別してある。

註(SAB IIとあるは情意テストと同意義である) (No.ナシ)

○精神的症候の項目は、不適応感、抑鬱、不安、敏感、憤怒、緊張とあり、訴えた比率の高い方から三位までをとって平均した値が30%を越えた者については情意テストを行なう。

検 診 項 目 票

№	臨床検査別	調査票 №	検査項目	検査方法	記入方法番号	結 果
1	眼 耳 器	1, 2, 6	視 力	万国視力表		
2		8, 10	聴 力	オーディオメーター		
3		4, 5	臨床検査			
4		7, 9	臨床検査			
5	呼 吸 器	17, 25, 13	ヘマトクリット	ウインテロー法の沈降値 1時間値(要あれば肺レントゲン)	a	
6		17	扁桃腺視診	視診 下 №13を参照	b, g	
7		16, 29	血小板数	Fonio法	c	
8		23, 24	痰	結核菌・癌細胞	d	
9		11, 12, 14, 15, 18, 19, 20, 21, 22, 26, 27, 28	臨床検査 咽喉		x	
10	心 臓	29, 30	血圧, 尿検査		e	
11		31, 32, 33, 34, 40	E・K・G		f	
12		35, 36	肺活量			
13		17, 37, 118	尿蛋白陽性者は沈渣	エオジン染色 腎機能濃縮テスト	g	
14		39, 88, 89, 90, 93, 123	ヘマトクリット % 血色素	スルホサルチルサン法 ウインテローベ法 シアノメトヘモグロビン法		
15	40, 41, 30	臨床検査	必要あればE・K・G			
16	消 化 器	42, 43, 44	歯 齦 検 査		h	
17		45, 46, 47, 48, 49, 52, 53, 54, 55, 57, 58, 61, 64	胃液テスト	無管法 カッチカルク法	i	
18		51, 56, 60, 62	胃液テスト, 便潜血	ベンチジン法	j	
19		50	食道問診, レントゲン		k	
20		56	便潜血, 胆嚢レントゲン	ベンケジン法	j	
21		63	虫 卵	集卵法	l, m	
22	66, 67	S-GOT S-GPT	ライトマン クラッケル法	n		
23	運 動 器	69, 70, 71	リウマチ	RAテスト CRP 尿PH	o	
24		74	腰, 背痛	要あればレントゲン	p	

№	臨床検査別	調査票 №	検査項目	検査方法	記入方法番号	結果
25		141 76,77,80,81 82,119,120, 122,124	血糖量 負荷糖尿	試験紙法 食后採尿	Q R	
26	神経系	78,79,87,121	自律神経テスト	呼吸性不整脈 アシュネル体位変換テスト		
27		83,84,86	血圧, 脳波			
28		85	コレステロール 頸胸椎レントゲン	コレステロールが検査項目にある人は調査票 №85をみる	S	
29		97,98,99,100 101,102	てんかん, どもり, ひきつけ, 夜尿, おぼけ	問診		
30	泌尿器	104,107,116	尿道分泌物, 尿中菌	塗抹染色誘発テスト	T	
31		106,117	前立腺触診	触診	U	
32		118,135	腎機能, 沈渣	濃縮テスト	V	
	科別	調査票番号	問診票	病名又は症状	病歴年月日	
		62,65,68	問診			
		72,73,75	問診			
		91,92	神経マヒ, 臨床検査	症状に応じ行なう		
		94,95,96	ひきつけ	問診		
	泌尿器	103,106 114,116	異状, 出血 回数	問診 問診		
		126,127,128 129,130,132 133				
		131,134 144				
	体重	Kg	身長 () - 100cm × 0.9 = 体重	Kg Kg	太りすぎ やせすぎ	
	嗜好品	酒 煙草	禁止 節制			
		お茶 コーヒー				
		142 143 38	問診の上症状を訴えたなら	基礎代謝 VB1 欠亡症	W	

	調査書No		病名	科別	検査	
A	1	読書に眼鏡	遠視眼	視	ヘマトリック%	
	2	遠くを見る	近視眼	視		
	3	目先が暗	貧血	内		
	4	たえずまばたき	結膜炎	結		結膜
	5	目が痛む	疲労, 結膜炎	眼痛		眼診
	6	よく目がかすむ	疲労	視		視力
	7	眼が赤くなる	結膜炎	眼		結膜
	8	耳が遠い	難聴	耳		聴力
	9	耳だれ	中耳炎	耳		聴力
	10	よく耳なり	動脈硬化 高血圧, 難聴	耳		
B	11	咳ばらい	扁桃腺肥大	咽喉	肺レントゲン 鼻腔 鼻腔 血圧, 血小板数 蛋白尿 問診 問診 発作があるか否か 痰検 痰検 肺レントゲン ヘマトクリット	
	12	のどがつまる	扁桃腺肥大	咽喉		咽喉
	13	微熱の出る	胸部, 胆嚢症	内		肺レントゲン
	14	いつも鼻汁がつまる	鼻病	鼻		鼻腔
	15	いつも鼻汁が出る	鼻病	鼻		鼻腔
	16	時々鼻血が出る	貧血血小板減少性	鼻		血圧, 血小板数
	17	のどが痛んだり扁桃腺	扁桃腺	腎		蛋白尿
	18	咳の出るひどい風邪	体質	気		
	19	風邪をひくといつも寝	体質	内		
	20	冬にはよく風邪	体質	内		
	21	水っぱなやくしゃみ	鼻アレルギー	鼻		問診
	22	ぜんそく	呼吸器病	内		問診 発作があるか否か
	23	いつも咳や痰で悩	呼吸器病	内		痰検
	24	痰に血	呼吸器病	内		痰検
	25	時々ひどいねあせ	呼吸器	内		肺レントゲン ヘマトクリット
C	26	結核にかかったか	既往	内	肺レントゲン ヘマトクリット	
	27	結核以外の慢性	既往	内	問診	
	28	結核の人と一緒に	感染	内		
	29	血圧が高い	高血圧	内	尿全般, 血圧	
	30	血圧が低い	低血圧	内	血圧	

C	31	心臓や胸	循環器	内	E・K・G
	32	心臓のうち方	循環器	内	E・K・G
	33	時々どうき	貧血症	内	E・K・Gヘマトクリット
	34	時々脈	不正脈	内	E・K・G
	35	他の人より早く息切れ	貧血	内	ヘマトクリット% 肺活量
	36	座っているだけで息切れ	心肺病	内	E・K・G
	37	足がはれること	腎心病	内	尿全般, 沈渣
	38	時々足がひきつれたり	V B ₁ 欠亡症	内	問診
	39	暑い季節でも足が冷	貧血症	内	血圧, ヘマトクリット
	40	医者に心臓が悪い	既往	内	E・K・G
	41	家系に心臓病	体質	内	
D	42	歯が半分以上抜け	消化器	歯	歯
	43	歯ぐきからよく血が出	新陳代謝器	歯	歯齦
	44	時々激しい歯痛	歯科病	歯	歯
	45	舌がいつも白い	低無酸, 胃カタル	内	胃液テスト
	46	いつも食欲がない	胃腸病	内	胃液テスト
	47	よく間食する	習慣		問診
	48	食事に好き嫌いが多	習慣	内	問診
	49	いつも食事をせわしく	消化器	内	問診
	50	食事がのどや胸に	食道病	内	食道レントゲン問診
	51	時々胃をこわす	胃腸病	内	
	52	はき気や, へどをはく	消化器病全般	内	胃液テスト
	53	いつも食後, 腹がはる	" "	内	問診
	54	食後ゲップが多い	" "	内	胃液テスト
	55	おなかがすきにくい	低無酸又は胃腸病	内	問診
	56	耐えがたい胃痛が度々ある	%60の症状なき場合は 胆嚢症	内	胆嚢レントゲン
	57	きみずが上ることがあるか	酸過多症	内	胃液テスト
	58	しじゅう胃の悪さに悩むか	胃腸病, 低無酸	内	胃液テスト
	59	家系に胃病		内	
	60	医者に胃や腸に潰瘍	既往	内	胃液検査 次いでレント ゲン診断
	61	しばしば下痢をする	胃腸病	内	胃液検査

D	62	血のまじった下痢	胃腸病	内	病名年月日
	63	寄生虫をわかった	消化器	内	虫卵
	64	便秘で悩む	胃腸病	内	
	65	痔になったことがある	痔	外	
	66	黄疸になった	消化器	内	GOT, GPT
	67	肝臓か胆嚢を患った	肝臓病, 胆嚢症	内	GOT, GPT
	68	脱腸	腸病	外	発生個所問診
	E	69	関節が病んで腫れる	リウマチ, 痛風	外
70		筋肉と関節	"	外	リウマチ
71		腕や脚	"	外	リウマチ
72		重いリウマチ	神経痛, リウマチ	外	問診
73		家族にリウマチ	体質遺伝	外	遺伝
74		背中や腰の痛み	腰痛	外	レントゲン
75		不具とか, 体のどこか	後遺症	外	問診(場所について)
F	76	皮膚が敏感	アレルギー問診	皮	アレルギー問診
	77	傷が治りにくい	体力減退	皮	糖尿
	78	顔が時々ひどく赤く	神経病	神	自律神経症
	79	寒い季節でも汗	神経病	神	問診, 自律神経系
	80	ひどいかゆみで困る	アレルギー	内	糖尿
	81	発疹が出やすい	アレルギー	皮	
	82	できものが出来やすい	体力減退	内	糖尿
G	83	時々ひどい頭痛	後遺症, 疾病症状	内	問診, 脳波
	84	頭が重かったり痛んだり	動脈硬化	内	血圧
	85	肩や首筋がよくこる	動脈硬化	内	コレステロール
	86	家族に頭痛持ちが多い	体質	内	(遺伝)
	87	急に体が暑くなったり	自律神経症	内	自律神経テスト
	88	しばしば目まいがする	貧血	内	ハマトクリット, %
	89	気の遠くなるよう	貧血	内	ハマトクリット, %
	90	今までに気を失ったこと	貧血	内	ハマトクリット, %
	91	体のどこかがいつもしびれ	貧血	内	問診
	92	体のどこかが麻痺	麻痺症状	内	問診

G	93	卒倒したことがある	貧血	内	ヘマトクリット%
	94	時々顔や首がひきつれる	V B ₁ 欠亡症	内	問診
	95	ひきつけたこと	神経	内	問診
	96	家族のだれかがひきつけ	体質	内	(遺伝)
	97	あなたは爪をかむくせ	神経	内	習慣
	98	どもるか	神経	内	習慣
	99	夜中にねぼけて	神経症	神	問診
	100	寝小便	既往	神	問診
	101	8~14才まで寝小便	既往		問診
	102	てんかんをやった	既往	神	脳波
H	103	生殖器に異常	既往	泌	問診
	104	陰部の痛むこと	現症	泌	問診
	105	陰部の治療	既往	泌	問診
	106	尿に血がまじった	既往	泌	問診
	107	尿の出の具合	前立腺肥大	泌	問診, 前立腺
	114	夜中に尿に起	循環器	泌	問診
	115	日中尿の回数	腎臓病	泌	問診
	116	尿の時やけるよう	尿道炎	泌	尿道, 分泌物
117	尿を時々もらす	前立腺既往	泌	尿全般, 沈渣	
I	119	時々急に疲れ	糖尿	内	糖尿
	120	仕事ですっかり疲れ	糖尿	内	糖尿
	121	朝起きるといつも疲	自律神経症	神	自律神経テスト
	122	少し仕事に務める	糖尿	内	糖尿
	123	いつも疲れすぎ	貧血	内	ヘマトクリット
	124	気づかれ	神経	神	糖尿
	125	家族に神経の疲れ	遺伝	遺	問診
J	126	時々病気	体力減退	内	問診
	127	時々病気でふせる	体力減退	内	問診
	128	いつも体の具合	体力減退	内	記載
	129	病弱な体質	体力減退	内	問診
	130	あなたの家族	遺伝	内	問診

J	131	痛みなどで動きにくい	現症	外	患部
	132	自分の健康について	虚弱	内	問診
	133	いつも病気	体力減退	内	問診
	134	体が弱いので	体質虚弱	内	問診
	135	しょうこう熱	既往	内	尿全般, 問診
	136	子供の時リウマチ	リウマチ既往	外	E・K・G
	137	原爆や放射能	原爆症 既往	内	手帳
	138	マラリア	既往	内	場合により GOT, GPT
	139	貧血	貧血症 既往	内	問診
	140	性病の治療	性病 既往	泌	問診
	141	糖尿病	糖尿病 現症	内	血糖
	142	甲状腺	甲状腺肥大 既往	内	基礎代謝
	143	しこりや癌	外科病 既往	外	問診
	144	慢性病		内	問診
	145	やせすぎ		内	標準体重
	146	太りすぎ		内	標準体重
	147	足に静脈リュウ		外	問診
	148	入院して手術			問診
	149	大きなけが			問診
	150	時々小さな事故			問診

表 5 診 断 依 頼 票

社 命

係名

課名

御 願 い

当社船員健康管理実施にあたり，在社船々員全員にC.M.I方式にて健康調査を行ない，その結果次の検査項目を必要と考えますので，何卒よろしくおねがいたします。

受検者氏名と検査項目一覧表

氏 名	年 令	検査項目				

年 月 日

受診機関名

表 6 健康調査票による検査結果
集団検診を必要とする項目

船名	職名
住所	
氏名	
年齢	

1. 記 年 月に施行した健康調査書により次の病名又は症状が認められる。ついては表記○印の検査を受け、その結果を記入し本社係あて返送して下さい。

2. 健康調査書上の診断又は症状

表 7 健康検査票計算法

計算法

$$\text{大項目別 (\%)} = \frac{\text{○をつけた小項目の数}}{\text{小項目の数}} \times 100$$

- A 1. 読書する時眼鏡がいるか
 2. 遠くを見る時に眼鏡がいるか
 3. 目先が暗くなることがあるか
 ○
 ○
 ○

- B 11. せきばらいをよくするか
 12. のどがつまることがあるか
 ○
 ○
 ○

A 大項目，小項目は大項目に対する各質問
 %の数値をそのまま点数とする。

健康検査票採点表

区分	大項目	小項目数	点数	区分	大項目	小項目数	点数
身体的	A. 目と耳	10		症候	J. 疾病頻度	9	
	B. 呼吸器	18			K. 種々の疾病	16	
	C. 心臓血管系	13			L. 習慣	6	
	D. 消化器	27		精神的症候	M. 不適應感	13	
	E. 筋肉骨格系	7			N. 抑鬱	5	
	F. 皮膚	7			O. 不安	9	
	G. 神経系	20			P. 敏感	6	
	H. 泌尿生殖器	16			Q. 憤怒	9	
	I. 疲労度	7			R. 緊張	9	

表 8 初診用健康調査書による診断と病名

訴え項目種別	初診用健康調査書による診断数	医者診断による確定診断数
視・聴・覚系の検査を要する	10	10
原因不明な貧血症状	12	3
耳鼻咽喉系疾患	3	3
心臓，循環器疾患	6	2
体力低下	3	2
歯科疾患	11	11
胃疾患	14	10
12指腸その他腸疾患	5	2
肝臓，胆嚢疾患	6	3
腸寄生虫	10	0
整形外科疾患 リウマチ 神経痛 腰痛等	5	3
自律神経系疾患	8	6
泌尿器疾患	3	0
新陳代謝疾患	4	1
本態性高血圧	2	0
本態性低血圧	4	1
その他	3	0